

# 鶴見っ子

<http://syou.oita-ed.jp/beppu/turumi/>

別府市立鶴見小学校

令和5年4月19日 第1号

発行責任者 校長 田邊 久教

## 令和5年度がスタートしました

本年度、本校に着任いたしました校長の田邊久教（たなべひさのり）と申します。

4月10日に令和5年度の始業式、13日に「別府市立鶴見小学校第50回入学式」、14日に「別府市立鶴見幼稚園第50回入園式」を行い、園児児童がそろって令和5年度がスタートしました。

始業式では、本年度の本校教育目標「**自分に自信を持ち 他と協働できる 鶴見っ子の育成**」をもとに、子どもたちに、「**自分のよさを見つけよう」「一人一人がつながろう」「友だちと協力しよう**」ということについて話をしました。自分のよさに気づき、そのことを学校生活に活かすとともに、友だちとしっかりつながり協力することによって、お互いに磨きあいながら自身を成長させることのできる子どもの育成を目指してまいります。

また、本年度は開校50周年の節目の年となります。これまでの鶴見小学校の伝統を継承しつつ、新たな一步を踏み出せるよう、家庭・地域の皆様と協働して、誰一人取り残すことなく子どもたちの力と意欲を高めていきたいと考えています。これまで同様に、ご支援とご協力をお願いいたします。



今年度も学校通信として「鶴見っ子」を発行し、学校での子どもたちの様子や学校の取組等について、保護者、地域の皆様にお知らせいたします。上記のアドレスにありますように、学校ホームページにも掲載していますので、併せてご愛読いただければ幸いです。どうぞよろしくをお願いいたします。

## あいさつのできる鶴見っ子

始業式の日から、朝登校指導をしていると、多くの児童が元気な声で、あいさつを返してくれます。登校指導をしている地域の方も「鶴見小の子どもたちは、よくあいさつをしてくれます」と話してくれました。

あいさつは、人と人がつながるための第一歩です。これからも、友だち、家族、先生、地域の方へ自分から進んで気持ちのよいあいさつができる「鶴見っ子」を育てていきたいと思っています。ご家庭や地域においてもご協力をお願いします。

また、登校のときに、横断歩道で停止してくれた運転手さんに頭を下げてお礼をする本校児童の姿を見かけたいへん感心しました。一人一人のよさをそれぞれが学校生活で発揮することによって、他の児童にも良い影響を与え仲間と協働してより良く生活しようとする集団づくりにつなげていきたいと考えています。

